



「わがまち・わが館お宝情報発信術 -信州ナレッジスクエアの育て方-」

@カーリル、塩尻市立図書館、信州大学附属図書館、県立長野図書館
(中央、工学、農学、繊維)

2020年9月28日(月)

信州 知の連携フォーラム とは

■ はじまり

2016年、長野県立歴史館、長野県信濃美術館、
信州大学附属図書館、県立長野図書館の四者でスタート

■ 目的

- ・長野県における知と学びに関わる各種機関が、
- ・信州における価値ある地域資源の共有化をはかり、新たな知識化・発信を通して、
- ・地域住民の学びを豊かにし、地域創生につなげていく

■ 方向性

- ① 電子情報の共有化と新たな発信の展開
- ② ①に伴う新たな人材育成

これまでとこれから

■四館長のそろい踏み⇒「新しいことが始まりそう」

(今回も、さりげなくフラットにご参加いただいています)

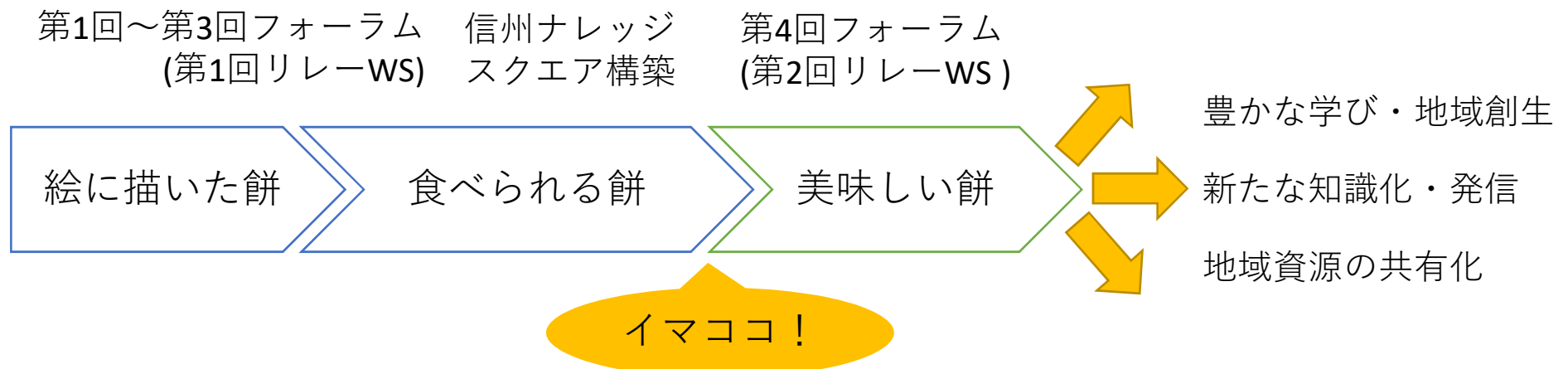
ワクワク！

■平賀前館長による「信州 知のプラットフォーム構想」

⇒プラットフォーム(システムの共通の受け皿)があれば、皆はそこに
載せるコンテンツ創りに注力できる

⇒トータルコストは小さく、豊かな共有財産が育てられる

実現したら
いいな！



本日のプログラム

時間	内容	講師等
13：00～13：10	開催挨拶	県立長野図書館 森館長
13：10～13：40	第1部：レクチャー1 信州ナレッジスクエアを知る	県立長野図書館 槌賀
13：40～14：30	第2部：レクチャー2 「信州サーチ」の未来設計 ーこれまで考えたこと、これからのことー	株式会社カーリル 代表取締役 吉本龍司氏
14：30～14：50	休憩	
14：50～15：30	第3部ワークショップ 分科会1 「信州サーチ」どう育てる？ 分科会2 避けては通れない権利処理問題 分科会3 発信するお宝を探そう	県立長野図書館 篠田 信州大学附属図書館 小島 県立長野図書館 槌賀 信州大学附属図書館 棚橋 県立長野図書館 朝倉
15：35～15：50	まとめ（5グループ×3分）	各分科会から
15：50～16：00	次回開催館挨拶 閉会挨拶	長野県立歴史館 笹本館長 県立長野図書館 森館長